

令和 8 年度通常総会を開催

5月15日（金）、栃木市のサンプラザで一般社団法人栃木労働基準協会の令和8年度通常総会が開催されました。

当日は、会員710名のところ、出席67名、委任状提出者516名があり、定款第23条に規定の「会員総数の2分の1以上の出席」という総会定足数を満たして総会が有効に成立したことを確認し議事に入りました。

総会では、第1号議案「令和7年度事業報告及び収支決算の承認を求める件」、第2号議案「監査報告に関する件」第3号議案「令和8年度事業計画(案)及び収支予算(案)の審議を求める件」、第4号議案「役員を選出に関する件」ほか、すべての議案が満場一致で承認されました。

今総会で任期満了となる理事、監事に代わり、次期の理事26名、監事2名の方が選出され、理事会を経て会長には富士通(株)小山工場の市川裕一氏が再任されました。

新たに理事、監事（新任）になられた方は以下の方々です。

理事には、久田伸彦氏、高橋剛氏、門脇誠氏、八木茂樹氏、神谷光一氏の5名、監事には佐藤豊忠氏が選出されました。

また、監事として長年にわたり当協会の発展にご尽力いただいた増山博様が、本総会をもって退任されるにあたり、そのご功勞に対し感謝状を贈呈し、深く感謝の意を表しました。

議事終了の後、来賓の菅又正太郎栃木労働基準監督署長から、ご祝辞をいただきました。



(令和8年度通常総会審議風景)



(増山博氏に感謝状贈呈)



(菅又正太郎監督署長来賓挨拶)

令和8年度通常総会等を終了後、有志による懇親会を開催いたしました。
参加者は、20名と必ずしも多くはありませんでしたが、和気あいあいとして様々情報交換できたもの
と思います。
今後も実施して参りますので多くの方のご参加をお待ちしております。

